

～豊穰の地の未来を拓く～

「飯豊・農の未来賞」

企画提案懸賞論文募集

飯豊町は、日本百名山の一つである飯豊連峰を源とする白川流域の扇状地に位置しています。豊穰の大地に農村の原風景ともいえる「散居集落」が形成され、明治の初頭、世界的な旅行作家イザベラ・バードは、その美しい景観を「東洋のアルカディア（桃源郷）」と絶賛しました。私は「地域の未来は地域の人間力で築く！」を町政の信条としてまいりました。私たちは時代の風を受ける大きな帆を張り、この恵まれた飯豊の地を脈々と引き継いでまいります。この豊かな『日本一美しい田園散居村』を未来に繋いでいくという思いから、農業の未来を切り拓くための企画提案を募集し、本町農業振興に反映させる「飯豊・農の未来賞」を創設しました。町内外の皆さまの英知を基に、飯豊町民の全員の力を合せて、いにしえから育てきた「豊穰の地・飯豊」を未来の子供たちに引き継ぐ取り組みを展開してまいります。多くの皆さまのご提案をお待ちしております。

平成 25 年 12 月 山形県飯豊町長 後藤 幸平

卓月田の朝（田園散居村） 齋藤 徹 氏 撮影

表彰

飯豊・農の未来賞 賞金 50 万円
副賞 飯豊町産つや姫・米沢牛

募集期間

平成 25 年 12 月 20 日から
 平成 26 年 3 月 10 日まで

企画提案論文募集の概要

1. 募集企画提案テーマ

○土地利用型作物の農業振興に関する新たな企画提案

○町の農業施策全般に関する企画提案

飯豊町の気候や地域資源などを考慮し、いずれかの一つのテーマを選択してください。

2. 論文作成方法等について

○上記の募集企画提案テーマに沿う内容を設定し、日本語で書いた論文とします。

○論文本文の文字数は、図表やデータなどを含めて 20,000 字以内とします。

○応募論文の著作権を含むすべての著作権利は、主催者に属するものとします。

3. 応募資格

特に規定は定めません。また、グループによる共同論文も執筆可とします。

4. 応募論文の審査と発表

○選考方法は、有識者による審査委員会で最も優れた論文 1 編を選考します。

○発表時期は、平成 26 年 3 月中旬を予定しております。

5. 表彰式・発表会

○平成 26 年 4 月 6 日（日） 山形県飯豊町 めざみの里観光物産館コンベンションホール

○表彰式終了後、受賞者から受賞論文の発表をしていただきます。

6. その他

○募集要領については、飯豊町ホームページ <http://www.town.iide.yamagata.jp/> に掲載しております。必ずご確認の上、応募して下さい。

主催：山形県飯豊町

問合せ先：飯豊町農林振興課農業振興室 ☎0238-72-2111(260)